

1月5日(木曜日) 除伐したコナラの玉切り作業

【参加者：池本、梶川、芝田香、芝田美、鈴木哲、山本、 計6名】



明けましておめでとうございます。

今年最初のモリメイトの活動日である。この寒さも何のその、意気揚々と6名が参加。

去年の暮れに除伐したコナラの大木(直径60cm、高さ15m)を運び出しやすい大きさに切る作業を行った。太い幹は、長さ40cm位の玉切りにして、薪用。枝の部分



は1mの長さに切り、シイタケのホダ木に使用する予定である。

やりました！！
切るのも大変でしたが、
処理するのにも時間がかかりました。



1月12日(木曜日) 枯れマツの除伐

【参加者：池本、梶川、芝田香、鈴木哲、中、山本、 計6名】



本格的な寒さ到来で、風が冷たく底冷えのする1日であった。

公園のあちらこちらで立ち枯れたマツが再び目立ってきた。

午前中は、スイレン池近くの遊歩道周辺、午後からは、公園の入り口の遊歩道周辺の枯れマツを除伐。全部で25本除伐した。

1月19日(木曜日) シイタケの菌打ち体験の準備

【参加者：池本、梶川、芝田香、芝田美、鈴木哲、中、山本、鈴木明 計8名】

午前中、2月5日開催の「シイタケの菌打ち体験」に向けての準備をする。初めに、シイタケのホダ木70本をカブトムシの森からビクターコテージの前まで運んだ。ホダ木を太さで大中小に分け、大と小、中と中をセットにして紐で縛り、35組(30組と予備5組)を作る。その後、荷札と名札を作り、菌駒を60個ずつ袋に詰める作業を行った。



午後から、枯れマツの除伐。

作業の後、毎月第3木曜日には森林公園の職員の方にも入ってもらってモリメイト会議を行っている。今回は主に「シイタケの菌打ち体験」について話し合わせ、当日の流れと役割分担を確認し合った。菌打ち体験の後、豚汁をふるまって暖まってもらおうということになり、その準備についても打ち合わせを行った。当日はたくさんの方が助っ人に来てくれそうである。



参加した人たちに喜んでもらえるように
しっかり準備をしています。

1月26日(木曜日) ここにもマツ枯れが

【参加者：池本、梶川、芝田香、杉、鈴木哲、中、山本、鈴木明 計8名】

台湾から一時帰国の杉さんが参加。帰国すると必ずモリメイトに参加してくれる杉さん、嬉しい限りである。春を思わせるような日射しのなか、杉さんの土産話を聞きながらカブトムシの森でのお弁当。穏やかな時間が流れていた。



今日の作業は、枯れマツの除伐。遊歩道を歩いて行くと次々に見つかる枯れマツを切っていった。モリメイトの仲間たちの慣れた手つきと連携プレーであっという間に21本を除伐。



作業の後は必ず道具の手入れです